

令和4年 5月	豊川放水路 愛護モニター報告	モニター区間	放水路:左右岸 0.0km~6.6km
			管轄出張所:豊川出張所
実施日	令和 4年 5月 27日	実施区間	放水路:柑子橋付近

今月は 柑子橋付近の報告です。

5月26日の午後から 私の住む豊橋市では 雨が強く降りました。特に27日明け方の降り方は凄いものがありました。朝のテレビで 柳生川や梅田川の水位が上昇していることを知った私は ちょうど新城市に行く予定だったので、途中の豊川放水路分流堰に行ってみることにしました。。

あんなに 大雨が降ったのに 市中は 何事もなかったように いつもの様相です。車を豊川放水路管理所の前に置き 歩いて放水路左岸に 向かいます。水の音がするので グレーチングの中を覗き込むと開いた扉の隙間から大量の水が 放水路に流れこんでいます。



帰宅してから 調べると これは 分流堰低水樋管というものだと わかりました。日頃 放水路の近くで生活していますが 豊川放水路分流堰に 固定堰 可動堰 低水樋管があることを 初めて知りました。右の写真は27日午前8時30分のもので 可動堰は動いていませんが



このあと 9時から 可動堰が 解放されたようです。一度 可動堰が 動くところを見てみたかったです。



また インターネットを調べると 26日23時30分には 豊橋市が 災害対策本部を 設置しており、翌27日午前5時53分には 豊橋のTwitterで 7時00分に 国土交通省

豊橋河川事務所が豊川放水路分流堰ゲートを解放する旨伝えていています。もちろん国土交通省豊橋河川事務所でも Twitterで 随時様子を 知らせていることを 今回 再認識しました。

私の住まいは吉田方校区ですが 5月の始めに 町の会報で 5月16日に 行われる 豊川放水路放流警報所の放送及びサイレン試験のお知らせが 回ってきました。いつ発生するか わからない災害に 備えて 日頃から 各所設備の点検が なされているのがよくわかりました。

--